



2027年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年8月6日

上場会社名 ネボン株式会社

上場取引所 東 福

コード番号 7985 URL <https://www.nepon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 福田 晴久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 堀 建二郎

TEL 046-247-3111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,240	21.3	189	—	176	—	201	—
2026年3月期第1四半期	1,022	3.9	244	—	248	—	248	—

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 188百万円 (—%) 2026年3月期第1四半期 247百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	210.77	—
2026年3月期第1四半期	259.38	—

(注) 前連結会計年度において、過年度より当社の原価計算の一部に誤りが含まれていたことが判明いたしましたことに伴い、前々第1四半期連結会計期間の期首から過去の誤謬の修正再表示を適用しており、2026年3月期第1四半期に係る各数値については、当該誤謬の修正再表示適用後の数値となっております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,574	2,242	40.2
2026年3月期	5,887	2,443	41.5

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 2,242百万円 2026年3月期 2,443百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		0.00	—	9.00	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,094	0.6	111	—	117	—	116	—	121.15
通期	7,450	0.4	60	15.0	45	42.8	30	20.5	31.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(修正再表示に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期1Q	962,948 株	2026年3月期	962,948 株
------------	-----------	----------	-----------

期末自己株式数

2027年3月期1Q	5,533 株	2026年3月期	5,487 株
------------	---------	----------	---------

期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	957,444 株	2026年3月期1Q	957,496 株
------------	-----------	------------	-----------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(修正再表示に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年4月1日～2026年6月30日)における我が国経済は、企業の収益力や賃金の上昇による緩やかな回復基調にあるものの、中東情勢の不安定化に伴う石油製品供給不足懸念の高まりや、円安傾向の定着による輸入価格上昇等、依然として先行き不透明な状況が続きました。

このような経営環境の中で、当社グループ(当社及び連結子会社、以下同じ)は『お客様が求める環境作りのために私たち(社員)はお客様の声を起点に農と住の明日を創造する会社を目指します』を事業骨子とし、引き続き販売力の強化や新製品の開発に取り組んでまいりました。

当社グループが主力としております熱機器事業は、営業努力による農業用暖房機の販売増加等により、売上高が増加しました。

その結果、売上高は12億4千万円(前年同期比21.3%増)となりました。

損益面においては、売上高の前年同期比増加等により、営業損失は1億8千9百万円(前年同期2億4千4百万円の営業損失)、経常損失は1億7千6百万円(前年同期2億4千8百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は2億1百万円(前年同期2億4千8百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)と、いずれも前年同期を上回る結果となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の業績は、以下のとおりとなります。なお、当社の第1四半期連結累計期間は、熱機器事業を支える農用機器の不需要期にあたり、通常、第1四半期連結累計期間の売上高は、他の四半期連結会計期間の売上高と比べ低くなっております。

[熱機器事業]

当社グループが主力としております熱機器事業は、営業努力による農業用暖房機の販売増加等により、売上高は11億3千2百万円(前年同期比24.3%増)となりました。

[衛生機器事業]

衛生機器事業においては、公衆トイレ等の需要減退等により売上高は1億8百万円(前年同期比2.9%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

[資産]

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が3億4千万円、棚卸資産が1億9千8百万円増加しましたが、売上債権が9億1千8百万円減少したこと等により、3億1千3百万円の減少となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ、有形固定資産が1千9百万円減少しましたが、無形固定資産が1千1百万円、投資その他の資産が8百万円増加したこと等により、前連結会計年度と概ね同水準となりました。

[負債]

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、仕入債務が3千5百万円増加しましたが、短期借入金が2千5百万円、賞与引当金が9千5百万円減少したこと等により、1億1千万円の減少となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ、その他に含まれる繰延税金負債が2千万円増加しましたが、長期借入金が2千7百万円減少したこと等により、2百万円の減少となりました。

[純資産]

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ、親会社株主に帰属する四半期純損失を2億1百万円計上したこと等により、2億円の減少となりました。

以上の結果、前連結会計年度末に比べ、総資産は3億1千2百万円減少し、55億7千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	592,590	933,518
受取手形及び売掛金	1,835,927	1,167,517
電子記録債権	692,137	442,382
商品及び製品	302,823	442,324
仕掛品	89,853	108,458
原材料及び貯蔵品	763,974	804,789
その他	83,454	147,930
貸倒引当金	△696	△332
流動資産合計	4,360,065	4,046,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	543,859	529,225
その他(純額)	416,559	411,865
有形固定資産合計	960,418	941,091
無形固定資産	214,045	225,513
投資その他の資産		
その他	353,397	361,844
貸倒引当金	△267	△267
投資その他の資産合計	353,130	361,577
固定資産合計	1,527,594	1,528,181
資産合計	5,887,660	5,574,770
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	250,689	311,521
電子記録債務	79,156	53,478
短期借入金	1,709,884	1,684,716
未払法人税等	24,422	6,202
賞与引当金	195,074	99,494
製品保証引当金	5,555	3,834
役員賞与引当金	27,960	34,631
その他	305,953	294,498
流動負債合計	2,598,697	2,488,377
固定負債		
長期借入金	39,862	12,515
役員退職慰労引当金	38,241	39,499
退職給付に係る負債	742,015	744,782
資産除去債務	10,480	10,480
製品保証引当金	3,927	4,374
その他	11,011	31,779
固定負債合計	845,538	843,431
負債合計	3,444,235	3,331,808
純資産の部		
株主資本		
資本金	601,424	601,424
資本剰余金	150,601	150,601
利益剰余金	1,606,358	1,393,067
自己株式	△9,115	△9,157
株主資本合計	2,349,268	2,135,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,940	83,809
為替換算調整勘定	△30,922	△30,851
退職給付に係る調整累計額	58,138	54,069
その他の包括利益累計額合計	94,156	107,026
純資産合計	2,443,424	2,242,961
負債純資産合計	5,887,660	5,574,770

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,022,998	1,240,917
売上原価	670,009	845,919
売上総利益	352,989	394,998
販売費及び一般管理費	597,708	584,007
営業損失(△)	△244,719	△189,009
営業外収益		
受取利息	45	46
受取配当金	1,810	2,322
補助金収入	2,198	15,667
その他	2,831	5,218
営業外収益合計	6,886	23,254
営業外費用		
支払利息	7,018	8,547
その他	3,889	1,895
営業外費用合計	10,907	10,443
経常損失(△)	△248,740	△176,197
特別利益		
受取保険金	-	4,452
特別利益合計	-	4,452
特別損失		
固定資産除却損	418	23
特別損失合計	418	23
税金等調整前四半期純損失(△)	△249,159	△171,768
法人税、住民税及び事業税	1,313	1,181
法人税等調整額	△2,113	28,851
法人税等合計	△799	30,032
四半期純損失(△)	△248,359	△201,801
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△248,359	△201,801

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純損失(△)	△248,359	△201,801
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,986	16,868
為替換算調整勘定	△4,363	71
退職給付に係る調整額	△4,891	△4,069
その他の包括利益合計	731	12,870
四半期包括利益	△247,627	△188,931
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△247,627	△188,931
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	熱機器	衛生機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	910,781	112,001	1,022,783	215	1,022,998
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	910,781	112,001	1,022,783	215	1,022,998
セグメント利益	29,970	12,726	42,696	35	42,731

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、搬送機器サービス等が含まれております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	42,696
「その他」の区分の利益	35
全社費用(注)	△287,451
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△244,719

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	熱機器	衛生機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,132,018	108,755	1,240,774	143	1,240,917
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,132,018	108,755	1,240,774	143	1,240,917
セグメント利益	62,232	14,112	76,345	52	76,397

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、搬送機器サービス等が含まれております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	76,345
「その他」の区分の利益	52
全社費用（注）	△265,406
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△189,009

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(修正再表示に関する注記)

(過去の誤謬の修正再表示)

前連結会計年度において、過年度より当社の原価計算の一部に誤りが含まれていたことが判明いたしました。これに伴い、過年度の連結財務諸表に誤謬が生じておりますが、各連結会計年度の財政状態及び経営成績に与える影響はいずれも軽微であります。

しかしながら、当該誤謬を前連結会計年度において一括修正した場合の累積的影響額が、前連結会計年度の業績に与える影響を勘案し、前連結会計年度の適正な期間損益計算を行うことを目的として、前連結会計年度において当該誤謬の修正再表示を行いました。

当該誤謬の修正再表示は、原則として過去の各期間の財務諸表に遡及適用され、前第1四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第1四半期連結累計期間の売上原価が11,648千円減少し、売上総利益が11,648千円増加し、営業損失、経常損失、税金等調整前四半期純損失、親会社株主に帰属する四半期純損失はそれぞれ11,648千円減少しております。また、四半期包括利益、親会社株主に係る四半期包括利益もそれぞれ11,648千円増加しております。

なお、上記修正によります1株当たり当期純損失への影響はいずれも軽微であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	40,285千円	32,379千円